



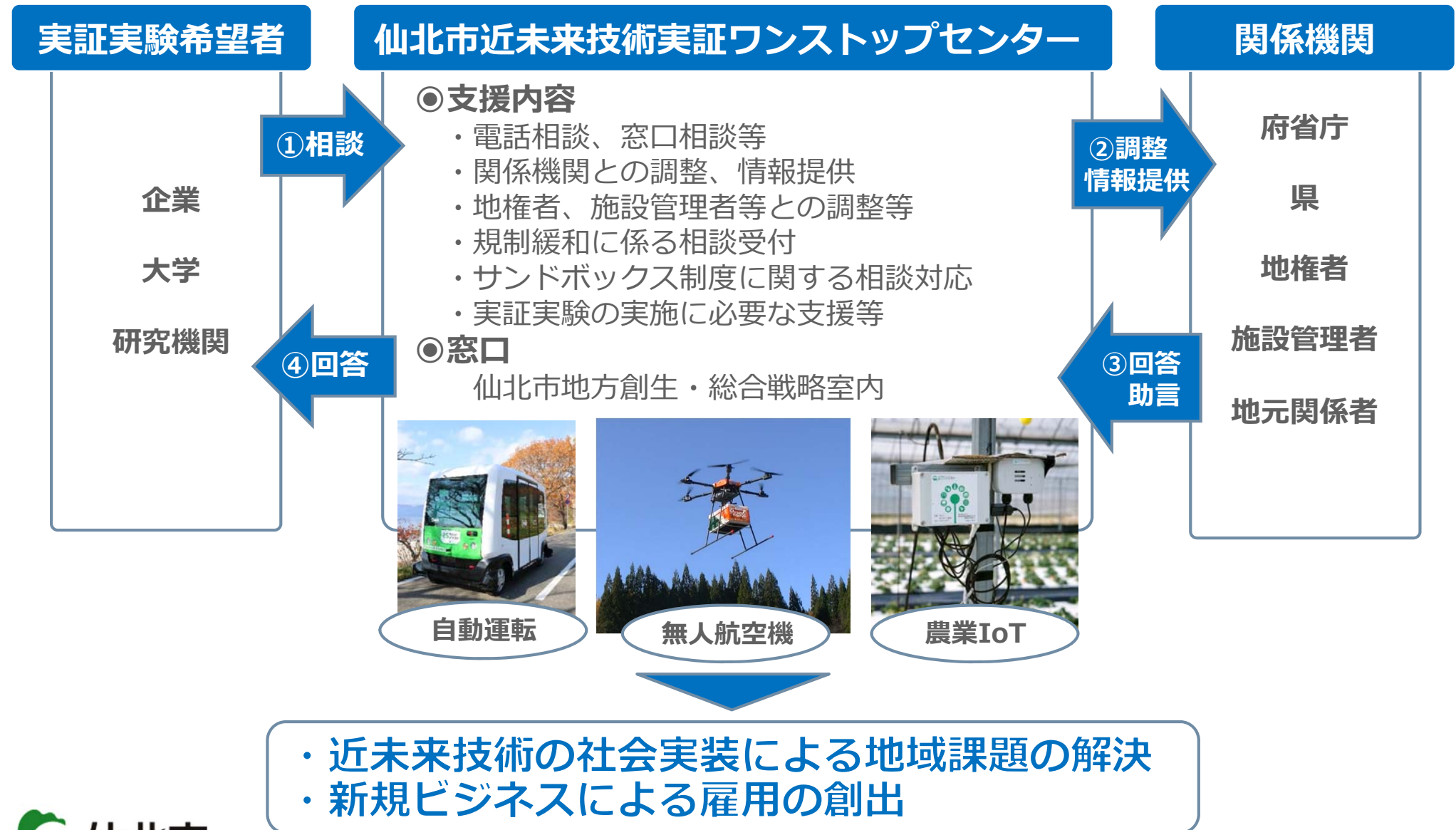
第10回 仙北市国家戦略特別区域会議 仙北市提出資料



令和2年12月1日

1.【認定申請】仙北市近未来技術実証ワンストップセンターの設置

近未来技術であるAI・IoT、自動運転、無人航空機等を活用した実証実験を促進するため、仙北市内において実証実験を実施しようとする者に対して、必要な手続に関する情報の提供、相談、助言その他の支援を行う「仙北市近未来技術実証ワンストップセンター」を設置する。



仙北市近未来技術実証 これまでの取組

自動運転



公道でのレベル4
自動運転実証実験



レベル3
自動運転実証実験

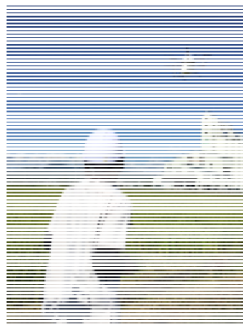


自動走行に向けた
AI学習データ取得

無人航空機



ドローンによる
図書輸送実証実験



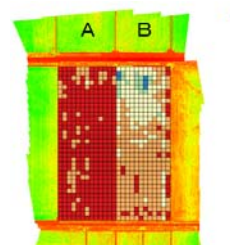
ドローンによる
農薬散布



電波法の特例による
国際ドローン競技会



ドローンによる
農産物運搬実証



ドローンによる
水稻生育調査

農業IoT



ハウス栽培センサー



病害モニタリング



水田センサー



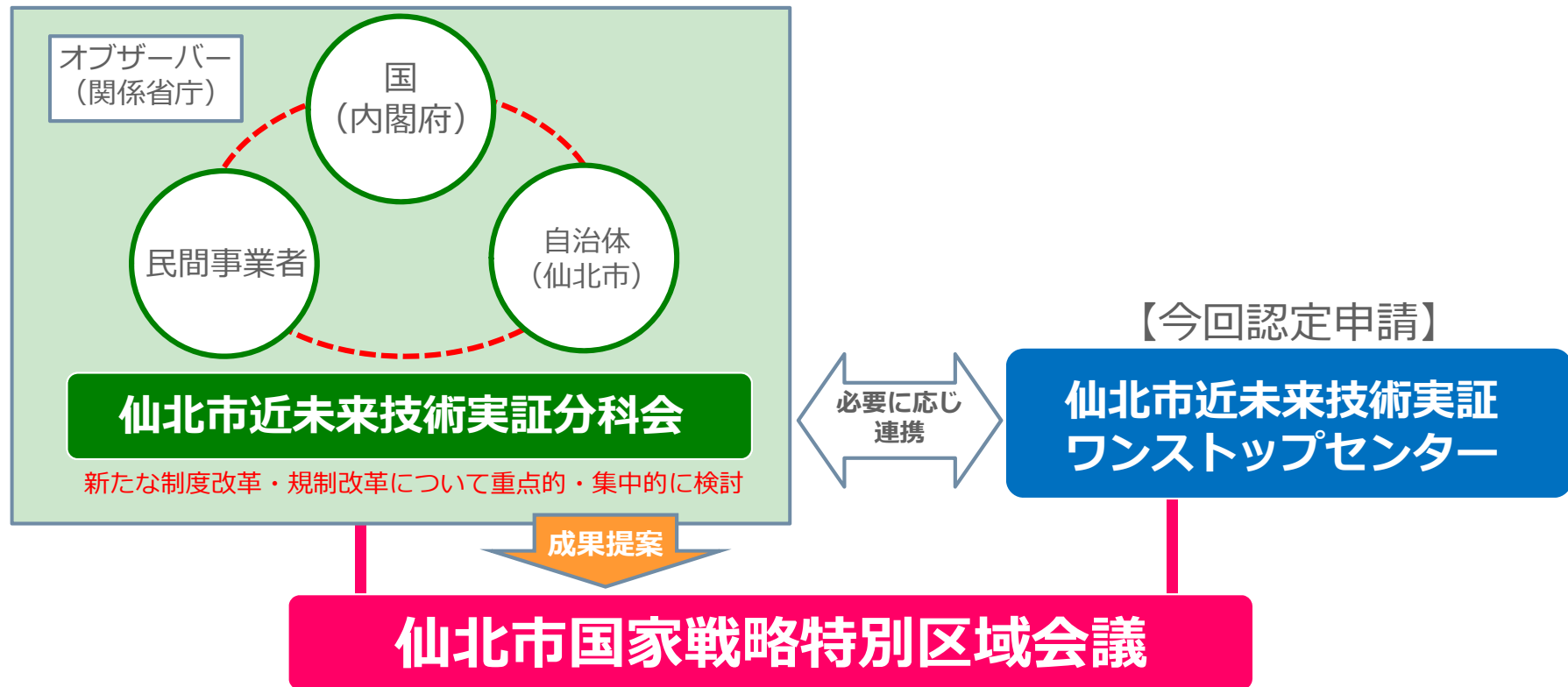
ロボットトラクター



収量コンバイン

ワンストップセンターの設置で実証実験
を円滑に実施・社会実装を加速化

2.【その他】仙北市近未来技術実証分科会の設置



趣旨

仙北市国家戦略特別区域の区域方針の早期実現に向け、区域会議の下に「仙北市近未来技術実証分科会」を設置し、仙北市における自動運転、無人航空機をはじめとする近未来技術実証のための制度整備に資する新たな制度・規制改革について重点的・集中的に検討し、その成果を区域会議に提案する。

構成員等

- ◎基本的に、国（内閣府）、仙北市、民間事業者の三者によるものとするが、議題により必要なものを加える。
- ◎必要に応じ、オブザーバーとして警察庁、総務省、農林水産省、経済産業省及び国土交通省等を参画させることができることとする。